

第56回講習会「会話分析の基礎と臨床への応用」のご案内

2017年10月25日

日本コミュニケーション障害学会 学術事業部

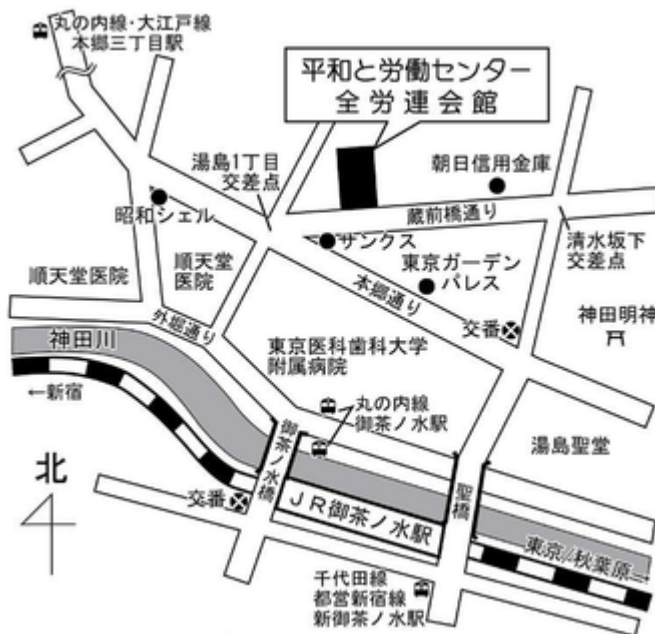
今回は「会話分析」に関する講習会を企画しました。コミュニケーション障害の臨床や研究において「言語機能」や単なる「発話」の視点を超えて、「会話」を分析する必要があることは多くの皆さんが感じていることと思います。が、私たちの領域で確立した評価法があるわけではありません。今回は、そもそも社会学者によって創始された「会話分析」の視点とはどのようなものか、その基本概念、そして「会話分析」で何が分析できるか、ということについて『会話分析の基礎』（ひつじ書房）の著者である高木智世先生（筑波大学）にご講義いただきます。さらに言語聴覚士の先生方からは、小児臨床（主に自閉症スペクトラム）における会話分析の実際、成人臨床への応用の可能性についてお話しいただきます。

「会話分析」に関する講習会は一般向けにはあまり開催されておらず、今回の講習会はチャレンジでもあります。私たちの領域ですで行われている会話の分析と、社会学由来の「会話分析」との共通点や相違点も含めて学び、知識と関心を深め、次へのステップにしたいと考えています。関心ある方はもちろん、今まで関心を持っていなかった方も、ふるってご参加ください。（『会話分析の基礎』を予め入手できる方は、第1章と第2章を読んでおくことをお勧めします。ただし、高木先生のご講義は読んでいることを前提にしたものではありません。）

1. 日時：2018年1月27日（土）10：00－17：00（受付は9：30から）

2. 会場：全労連会館（東京都文京区湯島2-4-4）、2階ホール

<http://www.zenrouren-kaikan.jp/kaigi.html#08>



JR 総武線 御茶ノ水駅から徒歩 8 分

地下鉄東京メトロ丸ノ内線

御茶ノ水駅から徒歩 7 分

東京メトロ千代田線・都営新宿線

新御茶ノ水駅から徒歩 11 分

東京メトロ丸ノ内線・都営大江戸線

本郷三丁目駅から徒歩 13 分

* 昼食について：会館内に食堂はありません。

会場近くにコンビニがあります。

ホール内でのお弁当のご飲食は可能です。

3. 講習の内容：

10：00-13：50（昼休み含む）会話分析の基礎（基本概念、何が分析できるか、など）

14：00-15：30 小児臨床（主に自閉症スペクトラム）における会話分析の実際

15：40-16：40 成人臨床における会話分析概観とさらなる応用への可能性

16：40-17：00 まとめ・質疑応答

※ 内容やスケジュールに変更があるかもしれません。ご了承下さい。

★臨床発達心理士（(2)区分）の資格更新研修会に認定されています。学校心理士（B1）の手続きも現在行っております。認定が決まり次第、日本コミュニケーション障害学会 HP 上に掲載します。ポイント申請予定者は、講習会参加申込みの際にお知らせください。（メールの項目⑦あるいは申込書の所定欄に○）。当日の申込みは受け付けません。

4. 講師紹介：

高木智世先生：筑波大学大学院 人文社会系 国際日本研究専攻 准教授

大井学先生：金沢大学 子どものこころの発達研究センター 特任教授

吉田敬先生：愛知淑徳大学 健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻 教授

5. 定員： 70名 (定員を超えた場合は、締切前でもお断りすることがあります。)
6. 参加費： 会員 4000 円、非会員 8000 円、学生 3000 円 (当日受付で学生証を提示のこと)
1月4日までに学会の入会手続きを行えば、会員料金での参加申し込みができます。
7. 申込締切：2018年1月15日(月)
8. 申込方法：Eメールで申込んでください。

送付先アドレス：jacdgaku@tune.ocn.ne.jp (講習会申込専用アドレス)

- ◆メールの件名には、「第56回会話分析」と入れてください。
- ◆以下の項目を①～⑦の番号も入れて記載してください。

- | | |
|--|---|
| ①氏名 (ふりがな)
②会員・非会員・学生のいずれか
(会員の方は会員番号を記入、学生は学校名・学部・学科名を記入)
③所属 (学生でお勤めされている方も記入)
④職業 (ST、教員など)
⑤連絡先 (メールアドレス・電話番号とも記入)
⑥欠席の場合の資料送付先 (〒・自宅または所属先、所属先の場合は部署名も記入)
⑦臨床発達心理士・学校心理士のポイント申請の有無 | 個人情報
個人情報は講習会に関する
連絡と欠席の場合の資料送
付等に使い、第三者に開示す
ることはありません。 |
|--|---|

◆ 申込みを受領した旨の返信をしますので、上記アドレスからメールを受け取れるように (迷惑メールに入らないように) 設定しておいてください。

メールが使えない方は、下の申込書に記入のうえ、FAX か郵送でお送り下さい。

<送り先・問合せ先> 〒185-0021 東京都国分寺市南町 3-7-11-202

日本コミュニケーション障害学会 電話/FAX：042-324-7397

E-mail アドレス：jacd@tea.ocn.ne.jp (お問合せ専用アドレス)

9. 参加費の振込：申込み後、受講の可否をメールかハガキでお知らせいたします (申込み後 2 週間経っても受講可否のお知らせが届かない場合はご連絡ください)。こちらから指定の期日までに、参加費を下記口座にお振り込み下さい。期限内のお振り込みが困難だった場合は、学会事務局にご一報ください。振込の際、通信欄に 1)参加者名、2)講習会名、3)開催年月日 を必ずご記入下さい。振り込まれた参加費は返却いたしません、代理の方の参加は構いません。

<振込先>	郵便振替：口座番号 00120-2-116189 加入者名：日本コミュニケーション障害学会事業部
-------	---

FAX：042-324-7397 (FAXの場合は、申込書を切り取らずにこのまま送信してください)
 郵送の場合は、表面の情報保管のために申込書をコピーしてから切り取ってお使いください。

第56回講習会「会話分析の基礎と臨床への応用」申込書

申込日 201 年 月 日

ふりがな _____ 該当するところに○をおつけください
 名前： _____ (会員 (No. _____)、非会員、学生)

〒 _____
 住所 (自宅または所属先)： _____ (自宅・所属先)

所属/学校・学科名： _____

連絡先： TEL _____ FAX _____ (自宅、所属先)

E-mail： _____

職 業： _____

心理士資格更新ポイント申請： 申請予定の方は○をつけてください。(臨床発達心理士・学校心理士)

注) 受講の可否のハガキは、原則としてご自宅宛とします。ご都合の悪い方は、その旨明記してください。